

非常災害時対策ガイド

保存版

地震

渋谷区で
震度5弱以上
警戒宣言発令

登校前

- ・自宅待機をする。

登下校途中

- ・建物やへいから離れる。
- ・ランドセルなどの持ち物で身を守る。
- ・家か学校か近いほうへ行く。家に大人がいないときは学校へ戻る。

在校中

- ・授業の打ち切りとともに、学校からの連絡の有無に関わらず、保護者または代理人（引き取りカードへの登録者）による児童引き渡しが始まる。
- ・保護者または代理人（引き取りカードへの登録者）が児童を引き取りに来校するまで、学校で待機をする。

風水害

台風・暴風雨
大雪等

登校前

午前6時半

- ・気象庁から渋谷区に特別警報（大雨特別警報、暴風特別警報、大雪特別警報、暴風雪特別警報）または警報（暴風警報、暴風雪警報）発令の場合は、自宅待機をする。

午前7時～登校時刻

- ・特別警報または警報発令の場合は、臨時休校とする場合がある。その際は、教育委員会メールや学校ホームページ、Home&school による知らせがある。
- ・特別警報または警報の発令がなくても、児童の安全が確認できないと家庭で判断した場合は、学校へ連絡の上、登校を見合わせる。遅刻・欠席の扱いにはならない。

在校中

- ・気象庁から渋谷区に特別警報または警報発令の場合は、学校で待機をする。
- ・通常の下校時刻までに、保護者または代理人による児童の引き取りが行われる。

下校時

- ・風雨が強い場合は、集団下校の措置がとられる場合がある。
- ・道路状況に気を付けて下校をする。

弾道ミサイル 発射

登校前

- ・自宅待機をする。

在校中

- ・学校待機をする。

下校中

- ・姿勢を低くして、窓から離れ、安全姿勢をとる。

※弾道ミサイル発射の場合は、渋谷区教育委員会の指導の下で対応。

- ・上記以外にも、登校に危険が生じる可能性がある場合や、交通機関の運休等で教職員の出勤が困難な場合は、自宅待機や休校となる。